

2020年8月17日

一般社団法人 日本ボバース研究会
会員 各位

一般社団法人 日本ボバース研究会
会長 日浦 伸祐
学術局長 高村 浩司

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策に関連した 研究会主催の研修会について

新型コロナウイルス感染症ですが、一旦落ち着いたように見えてましたが、再度、拡大の方向に向かっております。会員の皆さまも公私ともに緊張した日々を送られていることと思います。

日本ボバース研究会主催の学術大会、研修会について、今後の方向性についてご連絡差し上げます。

1) 第10回日本ボバース研究会学術大会の延期

ホームページ等で既に広報させて頂いておりますが、2021年度に延期といたします。次年度の開催形態、企画等に関しましては、今後の学術大会のご案内で提示させていただきます。

2) 当研究会主催でのオンライン研修会の開催

今年度の学術大会の代替企画として、オンラインでの研修会を企画しております。日程、内容が決まりましたらホームページ等でアナウンスさせていただきます。

3) 10月1日以降の研究会主催研修会（ブロック主催研修会を含む）に関して

感染状況は終息方向には向いていないと判断されます。今年度、下半期（2020年10月1日～2021年4月30日）の当研究会主催の講習会、研修会等は、対面ではなく、オンラインでの企画のみを進めてまいります。

今後の予定については、当研究会ホームページ、または、各ブロックからの案内をご参照ください。

日本ボバース研究会は、ボバース概念の発展を目的に、会員相互の情報交換や研鑽、研修の場を提供する目的で活動しております。各地域で開催されている研修会も臨床を通しての推論過程を研鑽していく企画も多いかと思っております。しかし、現状を鑑みると、しばらくの間、対面での学術活動は厳しい状況かと考えられます。研究会としても、感染対策を講じた上で会員の皆様へのサービスの提供を進めていきます。時節柄、一層のご自愛をお祈りいたします。